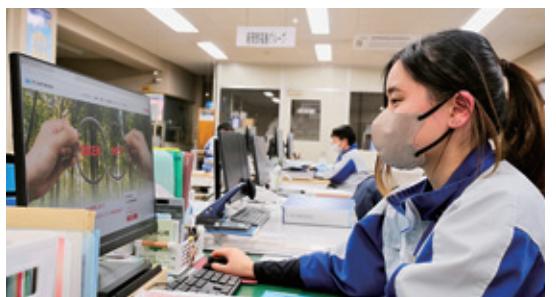




株式会社日ピス福島製造所



自分たちが作る高精度のエンジン部品が世界の車の走りを支えています



国内外問わずあらゆる車メーカーの要望に応える重要な部品を作っています

当社では主に車のエンジン部品を製造・販売しています。エンジン内部の過酷な環境に耐えられる優れた摩耗性が大きな特徴です。特にエンジンの中で吸排気を行うバルブと接するバルブシートという部品については国内シェア40%超で、国内外問わず多くの車メーカーに採用されています。現在、自動車の電動化が進む中でCO₂削減に向けた新しいエンジンの開発が進んでおり、優れた技術力を発揮して車メーカーの要望に応えています。また、親会社では医療分野やロボット・モーター事業などの新製品開発も進めており、当社も新しい分野への準備を進めています。

事業内容

■自動車関連のエンジン部品
(バルブシート・シリンドライナ、
ピストンリング)の製造・販売



代表メッセージ

取締役社長
佐野 博幸さん

私たちが一番大切にしていることは社員間のコミュニケーションです。コミュニケーションが活発になると、アイデアが共有しやすくなり、不明点も質問しやすい環境になります。これが世界に通用する品質をかなえる原動力です。これからも社員同士の交流を促して、車メーカーのハイレベルな期待に応えていきます。

活発な
コミュニケーションが
世界品質への
原動力です



働きやすい取り組み

女性が働きやすい職場づくり

女性にとって働きやすい職場にするため、女性ワーキングチーム活動を行っています。部署ごとにヒアリングを行い、より良い職場環境を目指しています。

休日は体を動かしてリフレッシュ

当社には軟式野球部があります。社会人になっても野球を続けたい方大歓迎です。他にもバドミントンや自転車などスポーツ好きな社員が多く、本格的に活動しています。

コミュニケーションの活性化

納涼祭や家族旅行などのイベントが充実しています。社員同士の交流促進のため、2人一组で社員証をかざすと無料で飲み物がもらえる「工場長のおごり自販機」というものもあります。



プロジェクトチームを組んで女性社員の意見を聞き、集めた現場の声を上層部に提案します。



野球部は東北大会にも出場するほどのレベル。社員同士の交流の場にもなっています。



納涼祭の時は会社へ続く道路に提灯が飾られ、地域の名物となっています。

子育て世代インタビュー

生産管理部

伊藤さん



私は3人の子どもを育てながらフルタイムで勤務しています。子どもを保育園と幼稚園に送ってから出社するなど慌ただしい日々を過ごしていますが、フレックスタイムやリモートワークなど会社としての制度はもちろん、同僚や上司は協力的な方ばかりで育児しやすいです。夫も当社で働いており、1ヶ月の産後パパ育休を取得しました。男性も産休や育児休業などを取得しやすいのも会社の魅力だと思います。

企業データ



株式会社日ピス福島製造所
〒960-1401
伊達郡川俣町飯坂字前中居1
TEL:024-565-5111
従業員数 312名(男性266名・女性46名)
休暇日数 年間120日



詳しくは
こちら!

採用
担当者
から

興味がわいたら、ぜひ工場見学に来てみてください(随時対応中)。
(採用担当者 阿部 E-mail:t-abe@notes.npr.co.jp)

就活豆知識

一般的な履歴書の写真サイズは「縦40mm×横30mm」がぴったり。スピード写真で撮影する場合は「履歴書用」を選ぼう。

先輩のメッセージ

縁の下の力持ちとして会社を支えます!

総務グループ

やぶき
矢薙さん (勤続2年目)



社員が喜ぶ姿を見るとやりがいを感じます

私は当社の先輩社員の紹介で入社しました。給与処理や来客対応、作業着の交換など業務の幅が広く覚えることが多いのですが、先輩方に優しく教えてもらいながら日々仕事をしています。総務グループは会社行事の運営なども行っています。行事



前は準備に日々の業務も重なり忙しいですが、いざ行事が始まると社員が笑顔で喜んでいる様子を見ると頑張って良かったと思います。縁の下の力持ちとして、これからも社員そして会社を支えてていきたいです。



作業スピードを上げて頼られる社員になりたいです!

保全課

まかべ
真壁さん (勤続1年目)

修理が終り感謝されると頑張って良かったと思います。世界で使われる部品を製造している点に引かれたこと、そして社会人でも野球を続けたかったことから入社を決めました。私は当社の工場で稼働している機械の修理やメンテナンスを行っています。商業高校の出身で、機械については一から学んできたところですが、先輩の作業を真似したり自分で勉強したりしながら業務にあたっています。機械の修理が終わり他の社員から「助かりました」と言われるとうれしくなります。今は先輩に頼ることが多いですが、早く自信をもって一人で作業できるようになりたいです。



輩の作業を真似したり自分で勉強したりしながら業務にあたっています。機械の修理が終わり他の社員から「助かりました」と言われるとうれしくなります。今は先輩に頼ることが多いですが、早く自信をもって一人で作業できるようになりたいです。

